
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第52週
(12月27日～1月2日)

* 2011年1月12日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成23(2011)年1月13日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年52週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							2
	結核	63	69	77	36	4,153	243	26,078
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					2		11
	細菌性赤痢	1	1		1	86	3	232
	腸管出血性大腸菌感染症	3	2	1	1	339	9	4,110
	腸チフス					12		30
	パラチフス					5		21
四類	E型肝炎			1		9	1	66
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎					45		342
	エキノコックス症					1		12
	黄熱							
	オウム病							11
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサナル森林病							
	Q熱							2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1	2		1	14	6	396
	デング熱				2	70	2	243
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1		133
	日本脳炎							4
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア					28		75
野兎病								
ライム病					1		12	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		4	
レジオネラ症		1	1		55	6	726	
レプトスピラ症					2		22	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	7	2	4	7	180	8	831
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2	1	1		48	3	220
	急性脳炎 *2					14	2	234
	クリプトスポリジウム症					3		16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1			15	3	167
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		20	1	124
	後天性免疫不全症候群	14	9	17	10	509	12	1,513
	ジアルジア症					13		79
	髄膜炎菌性髄膜炎							7
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	6	3	1	173	3	610
	破傷風					5	1	104
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						1	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2			17		119
	風しん		2	1		15	2	89
麻しん	2	2	3		76	6	457	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—				
2011/1/7集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 36件 肺結核17件、その他の結核18件、肺結核及びその他の結核1件で、推定感染地は全て国内、年齢は5歳未満2件、10歳代1件、20歳代2件、30歳代7件、40歳代8件、50歳代5件、60歳代4件、70歳代3件、80歳代4件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 菌種はフレキシネル。推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 無症状病原体保有者。血清型・毒素型はO157(VT2)で、年齢は30歳代であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 推定感染地は多摩地域であった。

デング熱 2件 血清型はどちらも不明で、推定感染地はカンボジア1件、フィリピン1件である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件 腸管アメーバ症6件、腸管外アメーバ症1件。推定感染地は国内6件、フィリピン1件で、推定感染経路は飲食物による経口感染3件、性的接触2件(異性間1件、性別不明1件)、その他(不明)2件であった。

後天性免疫不全症候群 10件 無症候キャリア6件、AIDS4件。無症候キャリアの年齢は30歳代3件、40歳代1件、50歳代2件、AIDS患者の年齢は30歳代1件、40歳代3件である。推定感染地は国内8件、不明2件、推定感染経路は全て性的接触(同性間6件、異性間2件、両性間2件)であった。

梅毒 1件 晩期顕症梅毒。推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年52週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		49週	50週	51週	52週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	108	125	115	98	0.67	147	150
	咽頭結膜熱	89	120	83	65	0.44		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	385	469	419	186	1.27		
	感染性胃腸炎	2,902	2,965	2,518	1,124	7.65		
	水痘	251	299	308	160	1.09		
	手足口病	19	21	29	12	0.08		
	伝染性紅斑	102	84	114	55	0.37		
	突発性発しん	81	77	67	37	0.25		
	百日咳	1	14	6	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	15	6	4	3	0.02		
	流行性耳下腺炎	56	64	41	36	0.24		
	不明発しん症(注1)	9	6	7	3	0.02		
MCLS(川崎病)(注1)	3	2	2	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	301	451	665	576	2.09	276	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	0	2	0	0.00	36	39
	流行性角結膜炎	37	37	39	28	0.78		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	0	1	0	0.00	23	25
	無菌性髄膜炎	0	1	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	14	16	22	7	0.30		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	2	0	1	0.04		

2011/1/12集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。しかし感染症法施行(1999年)以来、同時期としては最も多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。

(定点医療機関からのコメント)

今週は「定点医療機関からのコメント」はありませんでした。
インフルエンザの迅速診断の結果は13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年52週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	15			20	1			2		
～11か月	23	1		67	6	1		16		
1歳	32	15	3	131	24	4	4	18		1
2歳	21	12	2	114	20	1	5	1		
3歳	5	6	9	91	25	2	6		1	
4歳	1	12	21	97	29	2	4		1	
5歳	1	8	21	74	14		8			1
6歳		1	19	63	17		8			
7歳		3	35	59	10	1	8			
8歳		2	17	46	8	1	7			
9歳			16	36			1			
10～14歳		3	20	94	4		4		3	
15～19歳		1	4	23	1					
20～29歳		1	19	209	1				1	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	98	65	186	1124	160	12	55	37	6	3
先週比	-17	-18	-233	-1394	-148	-17	-59	-30		-1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月			1	4		2
1歳	4	1		13		
2歳	1	1	1	10		
3歳	3			27		1
4歳	1			29		
5歳	9			20		1
6歳	4			30		2
7歳	5			25		
8歳	1			22		1
9歳	3			20		
10～14歳	4	1		52		3
15～19歳				30		1
20～29歳	1			127		9
30～39歳				86		1
40～49歳				51		5
50～59歳				20		1
60～69歳				6		1
70～79歳				2		
80歳以上				2		
合計	36	3	2	576		28
先週比	-5	-4		-89	-2	-11

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年52週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年52週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1			17	3					
中央区			2	4	3		1			
みなと	6	2	1	36	5		1	2	1	
新宿区	8	5	4	38	1		1	1		
文京			2	18	4					
台東	2	5	3	39	6			2		
墨田区	4		2	17	5		2	1		
江東区	2		6	58	5		1			
品川区		1	8	38	3			2		
目黒区				5	1					
大田区	10	11	20	84	5	4	2	2		1
世田谷	3	1	3	61	6		1			
渋谷区			2	16	7					
中野区		1	8	51	4	1		2		
杉並			4	32	3		5	2		
池袋	2	2		10						
北区		1		36	6		1		1	
荒川区		1	1	17	1					
板橋区		2	2	29	1	2	6	1		
練馬区	1		15	29			3	1		
足立	4	7	19	29	4	3	3	5	1	
葛飾区		1	2	32	2	1	7	4		
江戸川	5	6	23	49	6		4	3		
八王子市	5	3	10	54	17		2		3	1
西多摩	3	1	4	39	8			1		
南多摩	3		6	35	2		2			1
町田	1	1	14	124	14	1	2	1		
多摩立川		1	2	28	12		2			
多摩府中	14	3	6	33	13		4	2		
多摩小平	24	9	17	66	13		5	5		
島しょ		1								

東京都合計	98	65	186	1,124	160	12	55	37	6	3
-------	----	----	-----	-------	-----	----	----	----	---	---

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2010年52週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				5		
中央区	1			7		
みなと	3			14		
新宿区		1		23		10
文京				4		
台東	1			2		
墨田区	1			18		
江東区				23		2
品川区				19		
目黒区				2		
大田区	2			19		
世田谷	7			19		1
渋谷区	1			8		
中野区				18		2
杉並				13		
池袋				10		
北区				14		
荒川区	1					
板橋区	1			11		1
練馬区				24		2
足立				20		3
葛飾区	1	1	1	23		
江戸川	2			65		
八王子市	3	1	1	33		2
西多摩				30		
南多摩	2			20		
町田	1			35		
多摩立川	3			23		4
多摩府中	1			33		
多摩小平	2			40		1
島しょ	3			1		

東京都合計	36	3	2	576	-	28
-------	----	---	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	0
-------	---	---

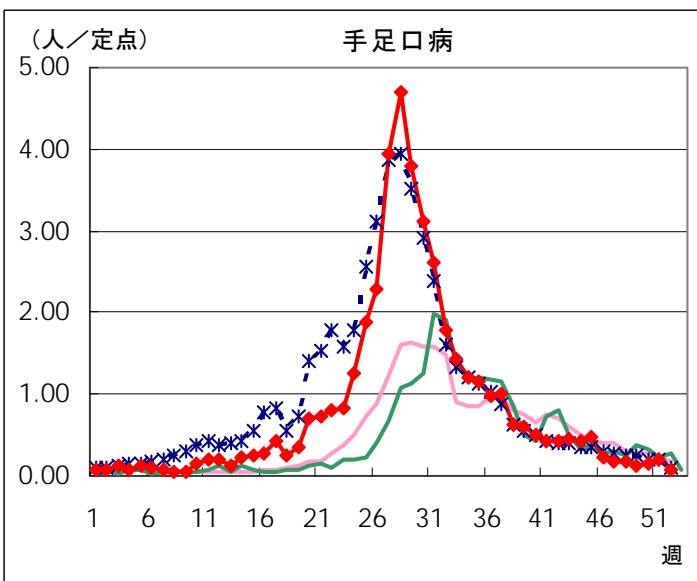
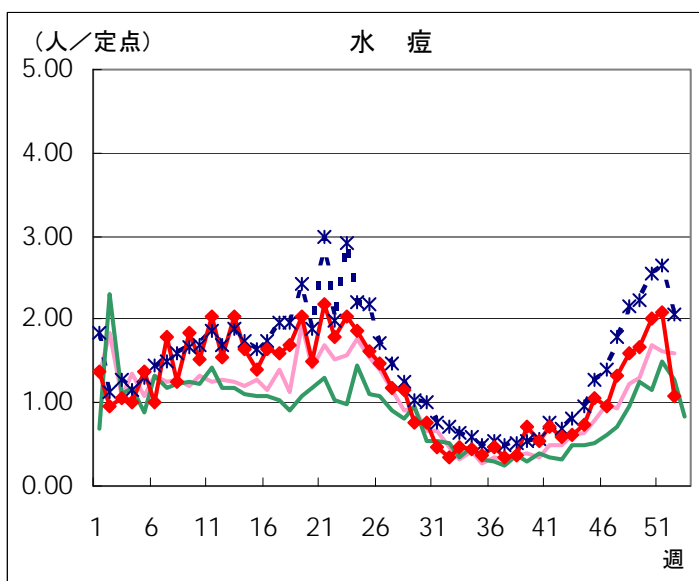
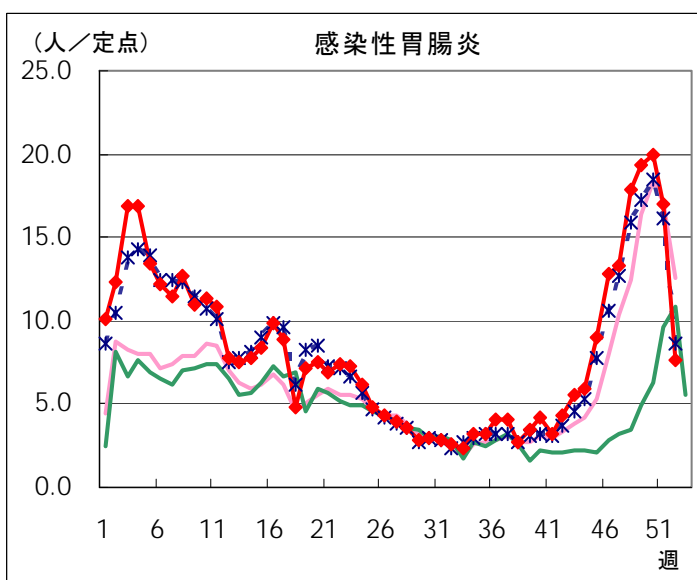
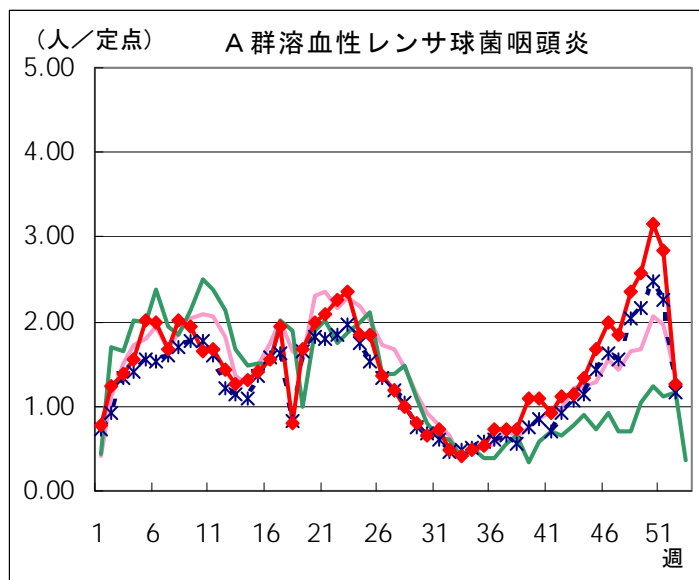
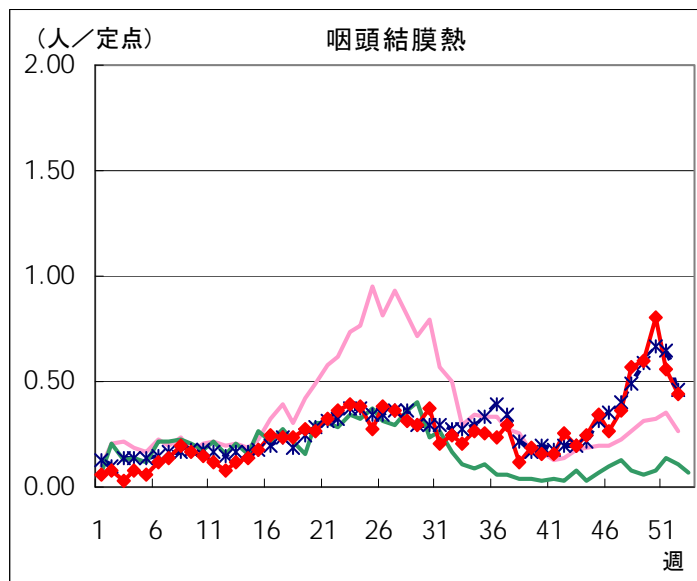
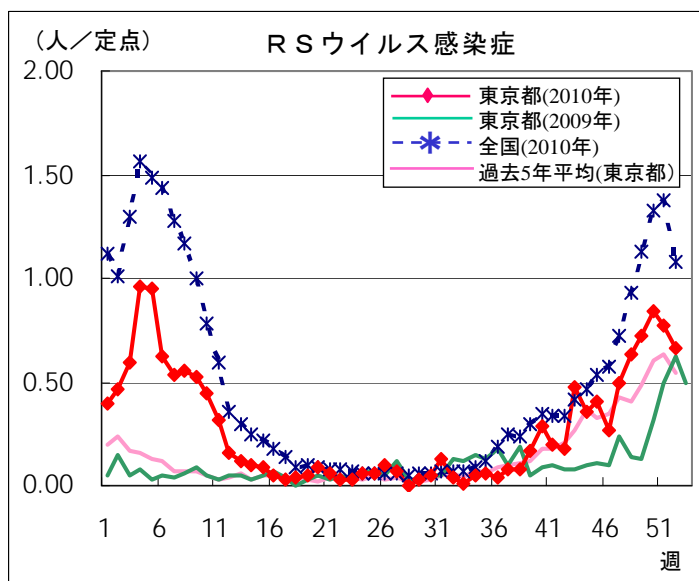
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年52週

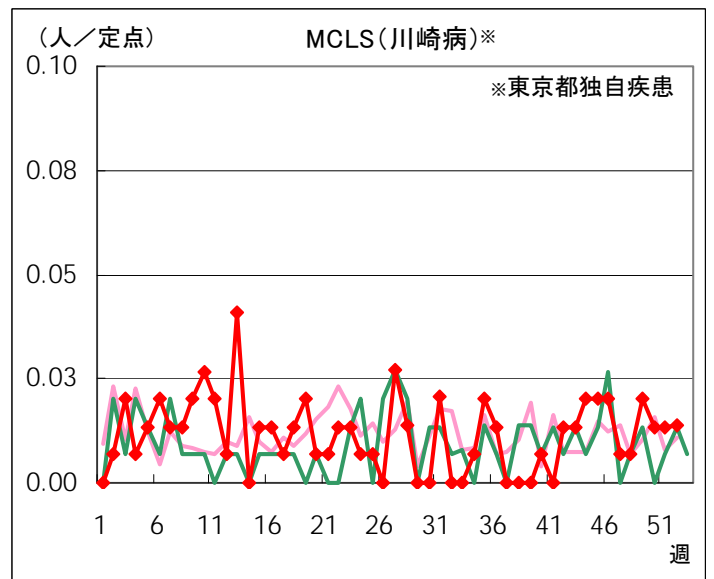
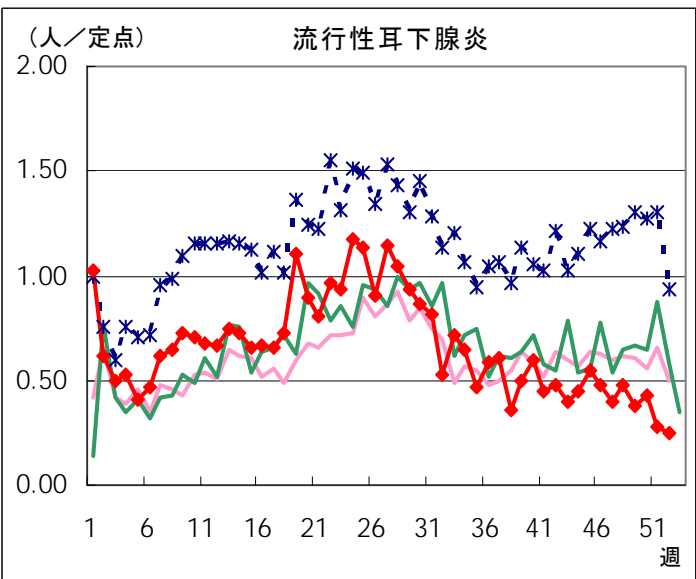
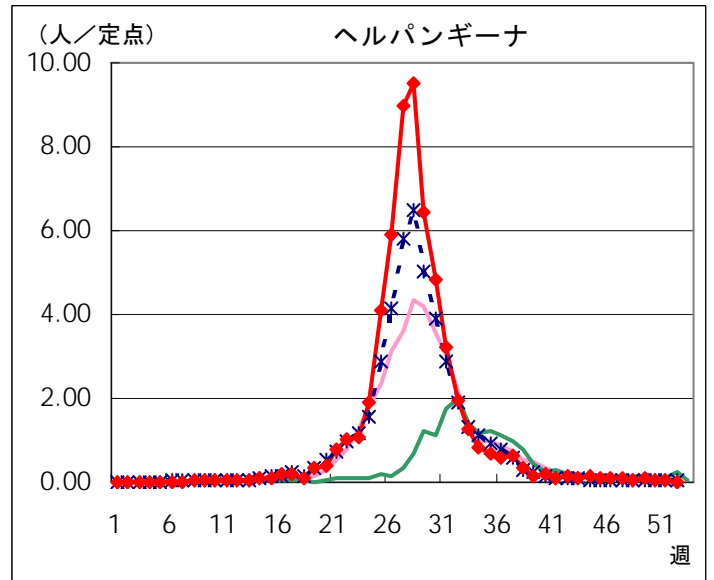
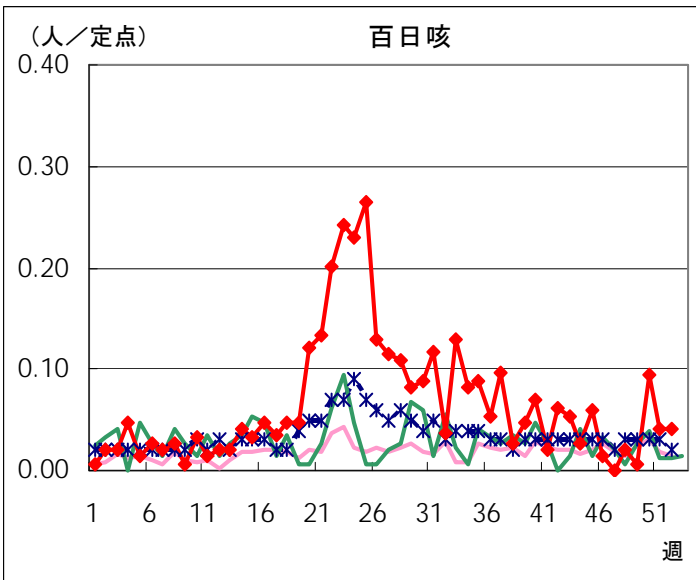
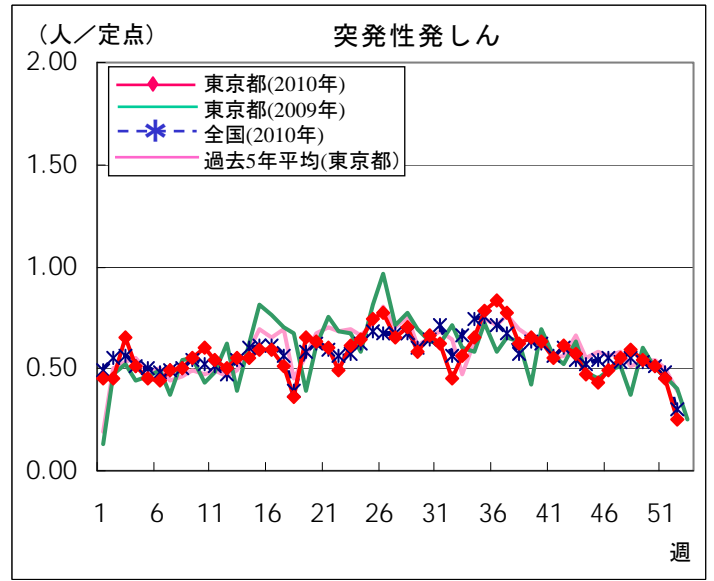
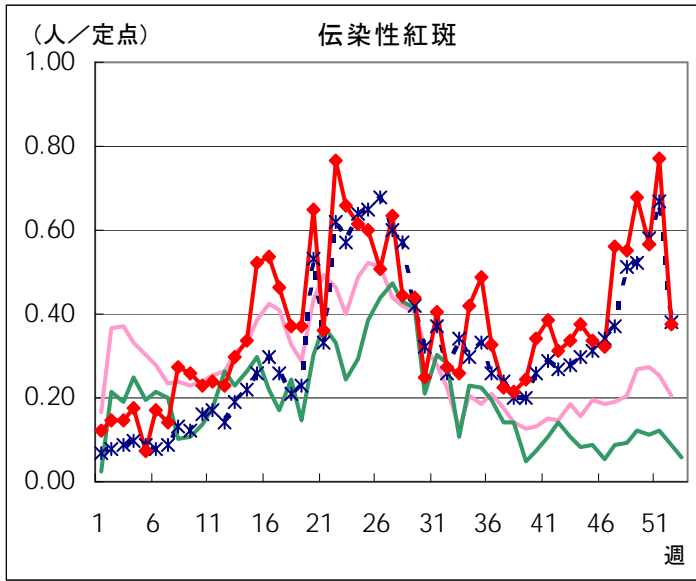
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.33			5.67	1.00					
中央区			0.67	1.33	1.00		0.33			
みなと	1.00	0.33	0.17	6.00	0.83		0.17	0.33	0.17	
新宿区	1.33	0.83	0.67	6.33	0.17		0.17	0.17		
文京			0.67	6.00	1.33					
台東	0.67	1.67	1.00	13.00	2.00			0.67		
墨田区	1.33		0.67	5.67	1.67		0.67	0.33		
江東区	0.50		1.50	14.50	1.25		0.25			
品川区		0.17	1.33	6.33	0.50			0.33		
目黒区				1.67	0.33					
大田区	1.11	1.22	2.22	9.33	0.56	0.44	0.22	0.22		0.11
世田谷	0.38	0.13	0.38	7.63	0.75		0.13			
渋谷区			0.50	4.00	1.75					
中野区		0.17	1.33	8.50	0.67	0.17		0.33		
杉並			0.80	6.40	0.60		1.00	0.40		
池袋	0.50	0.50		2.50						
北区		0.25		9.00	1.50		0.25		0.25	
荒川区		0.50	0.50	8.50	0.50					
板橋区		0.33	0.33	4.83	0.17	0.33	1.00	0.17		
練馬区	0.17		2.50	4.83			0.50	0.17		
足立	0.80	1.40	3.80	5.80	0.80	0.60	0.60	1.00	0.20	
葛飾区		0.25	0.50	8.00	0.50	0.25	1.75	1.00		
江戸川	1.25	1.50	5.75	12.25	1.50		1.00	0.75		
八王子市	1.25	0.75	2.50	13.50	4.25		0.50		0.75	0.25
西多摩	0.60	0.20	0.80	7.80	1.60			0.20		
南多摩	0.75		1.50	8.75	0.50		0.50			0.25
町田	0.25	0.25	3.50	31.00	3.50	0.25	0.50	0.25		
多摩立川		0.17	0.33	4.67	2.00		0.33			
多摩府中	1.40	0.30	0.60	3.30	1.30		0.40	0.20		
多摩小平	4.00	1.50	2.83	11.00	2.17		0.83	0.83		
島しょ		1.00								
東京都	0.67	0.44	1.27	7.65	1.09	0.08	0.37	0.25	0.04	0.02

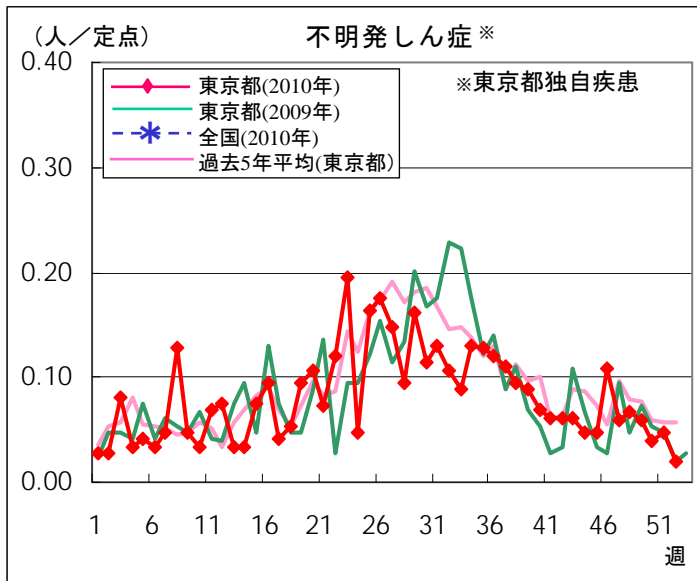
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				1.67		
中央区	0.33			1.75		
みなと	0.50			2.00		
新宿区		0.17		2.56		5.00
文京				1.00		
台東	0.33			0.40		
墨田区	0.33			3.00		
江東区				2.56		2.00
品川区				1.90		
目黒区				0.33		
大田区	0.22			1.19		
世田谷	0.88			1.19		0.50
渋谷区	0.25			1.33		
中野区				2.00		2.00
杉並				1.44		
池袋				1.43		
北区				1.75		
荒川区	0.50					
板橋区	0.17			0.92		0.50
練馬区				1.85		1.00
足立				2.22		1.50
葛飾区	0.25	0.25	0.25	2.56		
江戸川	0.50			5.91		
八王子市	0.75	0.25	0.25	3.30		1.00
西多摩				3.33		
南多摩	0.50			2.86		
町田	0.25			3.89		
多摩立川	0.50			1.77		2.00
多摩府中	0.10			1.65		
多摩小平	0.33			2.86		0.50
島しょ	3.00			0.50		
東京都	0.24	0.02	0.01	2.09	-	0.78

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年52週現在

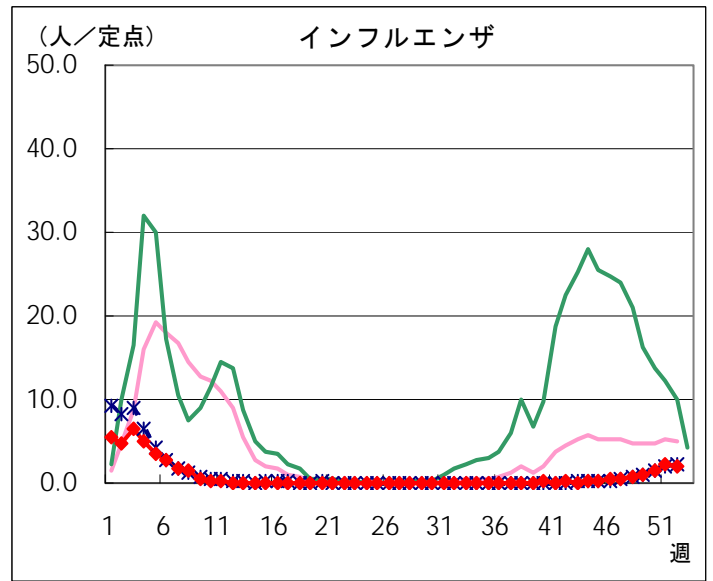
◆ 小児科定点



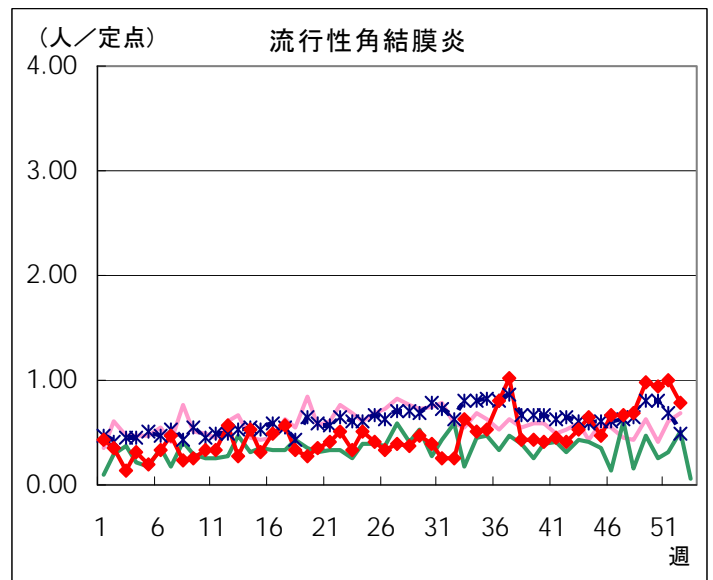
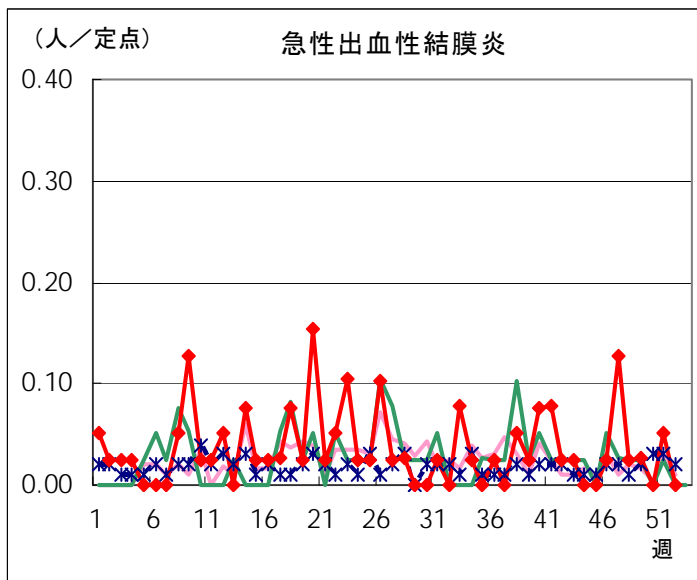




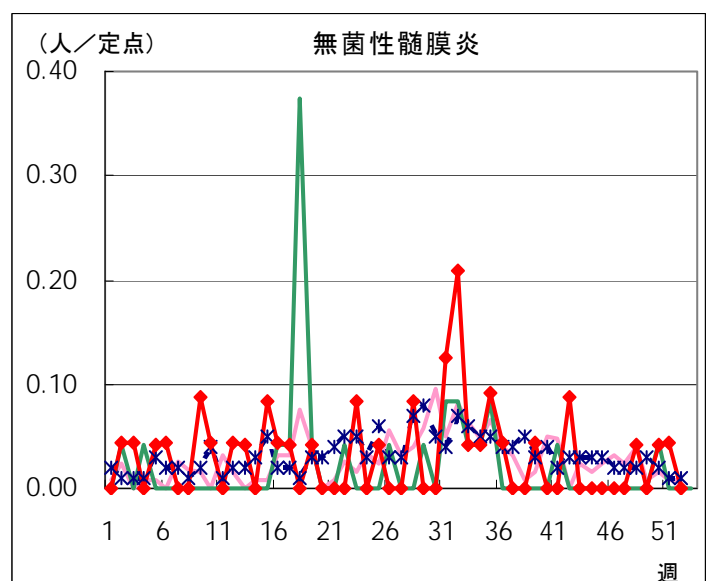
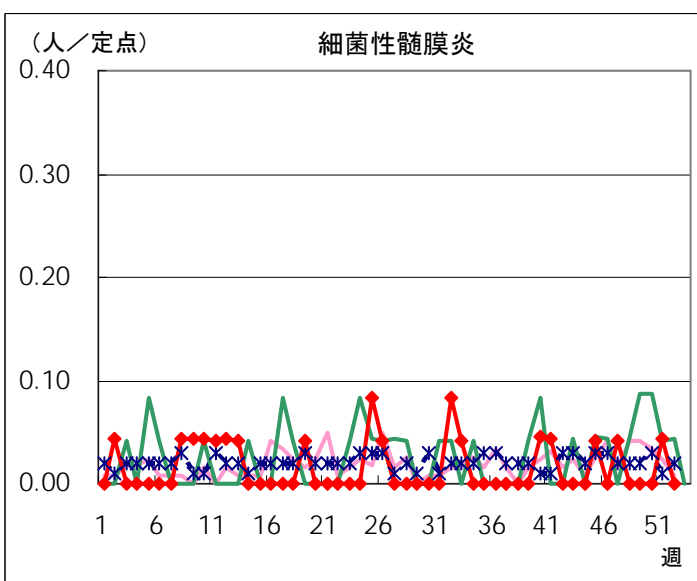
◆ インフルエンザ定点

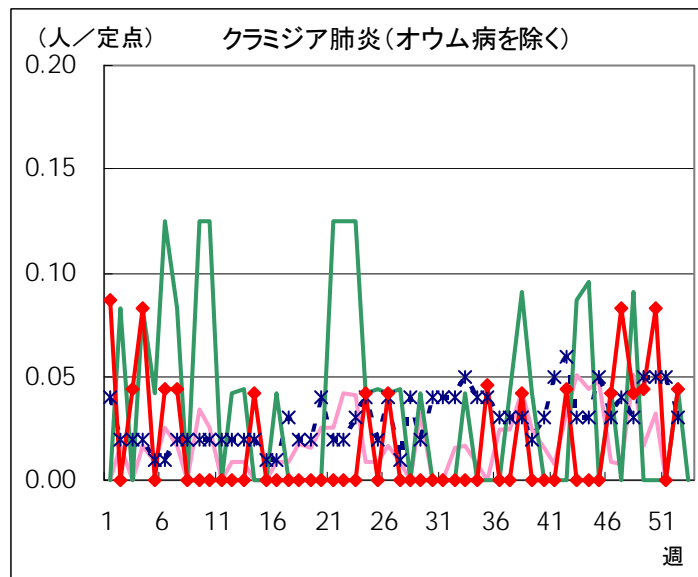
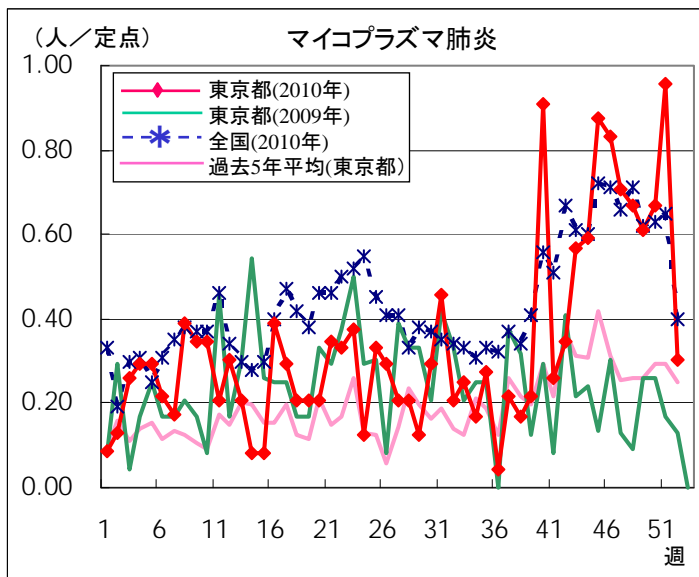


◆ 眼科定点

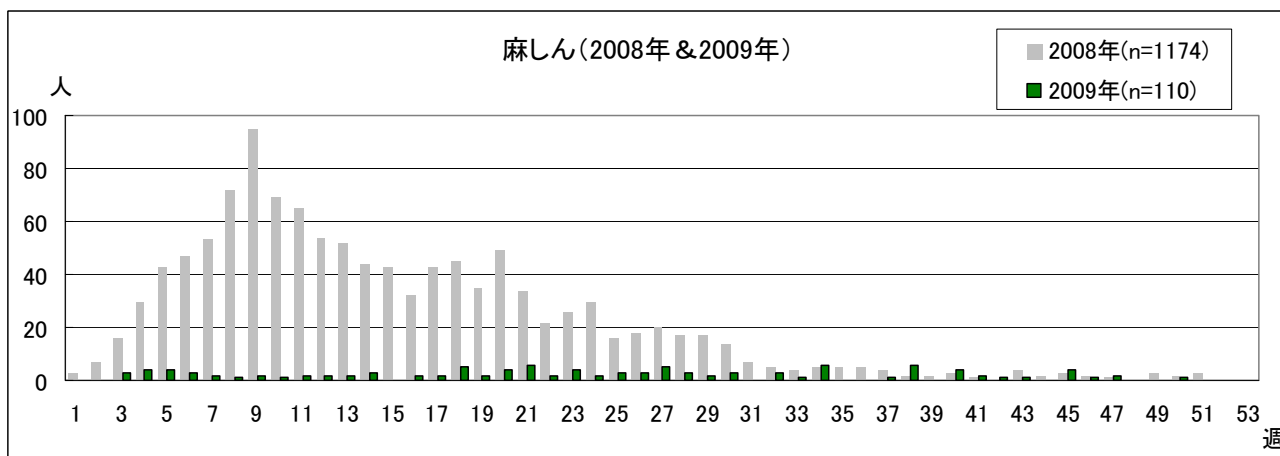
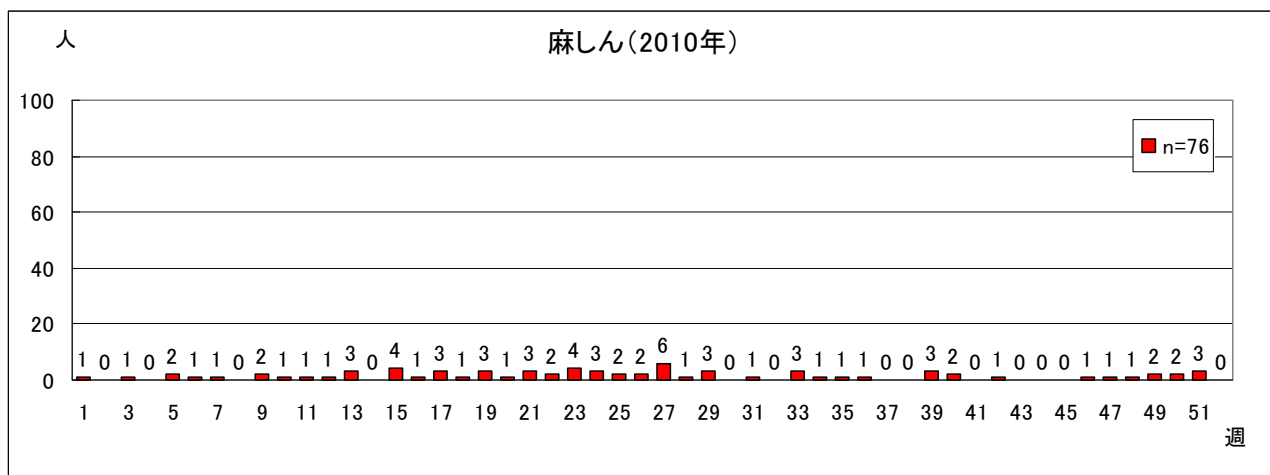


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年52週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
台東区	2		
江東区	3	1	
	3		
	7		
	1		
	2		
品川区	1		
	3		
目黒区	1		
	1		
大田区	1		
	3		
	1		
世田谷	1		
渋谷区	1		
	2		
中野区	13		
	4	1	
北区	5		
	1		
	6		
江戸川		1	
南多摩	1		
	4		
	6		
多摩立川	1		
	1		
	1		

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/1	急性耳下腺炎	29	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	遺伝子
12/15	感染性胃腸炎	11	直腸拭い液	エンテロウイルス、ノロウイルス(GⅡ)	
12/16	肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/17	ウイルス性発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
12/17	伝染性紅斑	6	咽頭拭い液	パルボウイルス	
12/17	インフルエンザ	3	鼻汁	ライノウイルス インフルエンザウイルスAH3亜型 ※1	
12/20	ウイルス性細気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/20	上気道炎	4	鼻汁	ライノウイルス、RSウイルス	
12/20	気管支炎	2	鼻汁	エンテロウイルス、RSウイルス	
12/21	ウイルス感染症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス	
12/21	インフルエンザ	10	咽頭拭い液	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルスAH1pdm ※1	
12/21	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/22	感染性胃腸炎	1M	糞便	ライノウイルス、ノロウイルス(GⅡ)	

※1：下記「遺伝子検査法によるインフルエンザの亜型」の集計数に含まれる

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型*)
51週	0	11	1	7
2010-2011年 シーズン累計**	0	49	4	30

*：新型インフルエンザ(pandemic H1N1 2009)。

**：2010-2011シーズンの開始は第36週(2010年9月6日～9月12日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週
ウイルス	アデノウイルス	2	10	12	9	12	12	11	2
	ライノウイルス	8	10	3	5	4	8	7	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	3	3	4	2	10	1	2	2
	単純ヘルペスウイルス		1	1					
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	2	2	3		3	1		1
	EBウイルス	1				2		1	
	サイトメガロウイルス	1		2					
	ムンプスウイルス	1					2		1
	麻疹ウイルス								
	風しんウイルス								
	パルボウイルスB19	1		1		1		3	1
	RSウイルス	3	7	2	4	8	8	15	5
	ノロウイルス		2		4	16	6	6	2
	ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	3	8	3	3	5	3	4	11	
インフルエンザウイルスB			2					1	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm		2	1	1	1	8	7	7	
デングウイルス(抗体を含む)		3							
その他のウイルス					1				
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				1	4			
	百日咳		2	4	4		1	2	
	マイコプラズマ	3		1		1		1	
	その他の細菌		3	1	3		2	2	
その他の病原体			1						

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年44週～2010年51週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	97	48	132	47	16	4	12		6	7	21	5					90	
ウイルス	アデノウイルス	3	18	17	3	2	7				10						10	
	ライノウイルス	4	6	20	9				2	1	2	1					5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	5	2	4	4	2			3		3						4	
	単純ヘルペスウイルス		1					1										
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7			1						1	7							3
	EBウイルス		2						1			1						
	サイトメガロウイルス										3							
	ムンプスウイルス												4					
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19										4	2						1
	RSウイルス		6	42			1											3
	ノロウイルス			1	33													2
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	39	1																
インフルエンザウイルスB	3																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	26		1															
デングウイルス(抗体を含む)																	3	
その他のウイルス																	1	
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		5															
	百日咳			10													3	
	マイコプラズマ			4													2	
その他の細菌			9													2		
その他の病原体			1															